

Vol.205

院長 関の

Face to Face

2025年7月1日発行

朝起きたら喉が痛む、熱はないけど咳が続く、鼻水が出る：風邪でも引いたかな？と感じている方は、最近の大気汚染が深刻化していることにお気づきでしょうか。私は毎日、九州大学応用学研究機構変動科学分野が中心となって開発しているPM_{2.5}など大気中の浮遊粒子状物質による大気汚染の状況を予測したソフトをチェックしています。この予測はかなり当たっていて

それ、本当に風邪ですか？



予報が「非常に多い（注意喚起レベル）」の時は喉が痛み、声枯れ、鼻水など、あたかも風邪のような症状に見舞われます。家族には頭痛を訴える者もいるほどです。ここ数年は特に夏の午前中が多く、大気が汚染される原因は、中国の黄砂は良く知られていますが、そのほかにも戦争から噴火まで、様々なものが考えられます。非常に粒子が細かいため、普

通のマスクを通してしまいます。吸い込むと肺の奥深く入って活性酸素を放出し、細胞を障害します。様々な部位の炎症やアレルギーの増強、肺がんや循環器系への影響が懸念されています。当院でお勧めし、私も実践しているのはまさしく活性酸素を除去するドイツの医療機器「エアナジープラス」です。お手ごろな価格でご提供していますので、お続けただいてくれる患者さんも多くいらっしゃいます。人間は空気を吸わずに生きていけません。季節外れの風邪のような症状でお悩みでしたら是非エアナジープラスをお試しく下さい。◇

関 修一（せきしゅういち）
健育会 東銀座整骨院・整体院・
鍼灸院・マッサージ院 院長
代替医療の総合治療院としての
確立を目指す。タイトルの「face
to face」は「患者さん自身と向き
合って患者さんの症状と闘う」こ
とを願ってつけた
※毎月一日の発行です